

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 6	
			令和 6 年 5 月 2 9 日	
			午前・午後	3 時 3 0 分
議会名	令和 6 年 第 3 回 佐野市議会定例会			
発言者	議席番号 13 番 田所良夫			
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ ☐ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)		
1 天明鑄物まちづくりについて。 (1) 天明鑄物の梵鐘の鐘の音を防災無線で鳴らすことについて。		① 2 月定例会一般質問において、「ご提案につきましては、天明鑄物を広くPRする方法として、提案のあった内容について、いろいろな課題があるかと思いますが、その課題をクリアできるような方向で考えていきますので、よろしく願いいたします。」との答弁をいただいておりますが、その後の進捗状況をお聞きします。		
2 半導体工場誘致について。 (1) 本市の関わりについて。		① 下野新聞報道によりますと台湾半導体工場誘致合戦敗れるとの見出しで、福田富一知事は令和 5 年 12 月 4 日の県議会代表質問で、台湾の半導体受託生産大手の力晶積成電子製造 (PSMC) と SBI ホールディングスが国内で新設する半導体工場の誘致に動いていたことを明らかにした。両社は 7 月、国内に新設を表明し、本県を含む 31 自治体が誘致に名乗りを上げた。県は金融機関と連携して誘致活動を展開したが、両社が 8 月から実施するとしていた現地視察連絡はなかったという。SBI は 10 月、宮城県内での立地を発表しており、工場の事業規模は、総額 8,000 億円で、本県は誘致合戦に敗れた格好。福田知事は		

3 市長公約の点検について (1) 選挙で掲げた公約 45 項目の達成状況について。 4 市長公約の背景と構想等について。 (1) 市長目玉の公約国際防災拠点の創設及び防災関連企業の誘致について。	「国の政策に呼応して成長産業の誘致を戦略的に進めたい」と巻き返しを誓った。とありましたが、本市はこの誘致合戦に関わることはできたのかお聞きします。 ① 就任 1 年 55%、就任 2 年で全体の 65%達成と新聞報道等で承知しておりますが、就任 3 年の達成状況と今後の見通しをお聞きします。 ① 市長にお尋ね致します。国際防災拠点の創設及び防災関連企業の誘致「出流原 PA 周辺」における選挙公約作成時に考えた市長本人の構想目標イメージ像と事業の見解をお聞きします。 ② 市長にお尋ね致します。公約作成時の構想目標イメージに対し、市長就任 4 年目の現在、目玉の公約に掲げた国際防災拠点の創設及び防災関連企業の誘致について、進捗状況と今後の事業見解をお聞きします。
--	---